

令和5年度事業報告

～手と手を結び、人と人とを結び、心と心を結びたい、そして、笑顔と笑顔を結びたい～

◎法人本部

◎生活介護事業所こころの結

◎共同生活援助事業所こころの結

◎日中一時支援事業

◎特定相談支援事業所/障害児相談支援事業所こころの結

社会福祉法人結の会

1 社会福祉法人結の会の事業運営

社会福祉法人結の会定款に基づき、個人の尊厳を保持し、地域における自立した日常生活を営むことができるよう、創作的活動や生産活動の機会を提供したり、身体的機能や生活能力の向上のために必要な総合的支援に努めました。

特に、今年度は、障害者の虐待防止と対応及びてんかん発作時の対応についての研修会を開催し、利用者への対応方法を全職員で共有認識することができました。

新型コロナウイルス・インフルエンザ等の感染症拡大を抑制する観点から施設行事等（グループ外出、パン販売等）は縮小しながら実施しました。感染防止対策として、昨年度に引続き、施設内・公用車の消毒、利用者のマスク着用・手指の消毒の徹底、保護者及び関係機関への周知・協力依頼を行いました。令和6年1月末に利用者及び職員が新型コロナウイルス感染症になったため、施設内消毒、利用者及び職員の健康管理を行い、本会も1週間程度（令和6年1月30日～2月5日）休業することとしました。

(1) 理事会の開催

① 第1回：令和5年6月1日

- ・社会福祉法人結の会 令和4年度事業報告(案)の承認について
- ・社会福祉法人結の会 令和4年度決算計算書類(案)及び付属明細書(案)並びに財産目録(案)の承認について
- ・社会福祉法人結の会 役員及び評議員等並びに費用弁償に関する規程(案)について
- ・社会福祉法人結の会 定款の一部変更(案)について
- ・社会福祉法人結の会 理事及び監事候補者(案)について
- ・社会福祉法人結の会 評議員選任・解任委員の一部変更(案)について
- ・社会福祉法人結の会 定時評議員会提出議案について
- ・理事長及び業務執行理事の業務執行に関する報告

② 第2回：令和5年6月19日

- ・社会福祉法人結の会 理事長の選定について
- ・社会福祉法人結の会 常務理事の選定について

③ 第3回 令和6年3月8日

- ・社会福祉法人結の会 令和5年度補正予算書(案)について
- ・社会福祉法人結の会 就業規則の一部変更(案)について
- ・社会福祉法人結の会 無期契約職員就業規則の制定(案)について
- ・社会福祉法人結の会 中長期事業計画書(案)について
- ・社会福祉法人結の会 令和6年度事業計画(案)について
- ・社会福祉法人結の会 令和6年度資金収支予算書(案)について
- ・社会福祉法人結の会 第2回評議員会提出議案について
- ・日本知的障害者福祉協会(会社役員賠償責任保険)の継続加入について
- ・理事長の業務執行に関する報告

(2) 評議員会の開催

① 第1回：令和5年6月19日

- ・社会福祉法人結の会 令和4年度事業報告(案)の承認について
- ・社会福祉法人結の会 令和4年度決算計算書類(案)及び付属明細書(案)並びに財産目録(案)の承認について
- ・社会福祉法人結の会 役員及び評議員等並びに費用弁償に関する規程(案)について
- ・社会福祉法人結の会 定款の一部変更(案)について
- ・社会福祉法人結の会 理事及び監事の選任(案)について

② 第2回：令和6年3月22日

- ・社会福祉法人結の会 令和5年度 補正予算書(案)について
- ・社会福祉法人結の会 令和6年度 事業計画(案)について
- ・社会福祉法人結の会 令和6年度 資金収支予算書(案)について
- ・日本知的障害者福祉協会（会社役員賠償責任保険）の継続加入について
- ・理事長の業務執行に関する報告

(3) 監事会の開催

第1回：令和5年5月23日

- ・社会福祉法人結の会 令和4年度事業報告
- ・社会福祉法人結の会 令和4年度決算計算書類及び付属明細書並びに財産目録等の監査

(4) 第2種社会福祉事業の実施

- ① 生活介護事業所 こころの結の運営
- ② 共同生活援助事業所 こころの結の運営
- ③ 日中一時支援事業の運営
- ④ 特定相談支援事業所 こころの結の運営
- ⑤ 障害児相談支援事業所 こころの結の運営

2 生活介護事業所こころの結

今年度も感染症の感染拡大抑制を図る観点から、施設内・車輛等の消毒、利用者の手指の消毒・バイタルチェックを徹底し、利用者の安全衛生に努めるとともに、家族・関係機関等への周知徹底を図りました。

運営規程に基づき、日課や週計画、年間計画を積極的且つ計画的に遂行し、利用者の地域における自立した生活に向けての快適な環境・安全衛生の確保に配慮し、軽作業やグループ活動・レクリエーション等に積極的に取り組みました。

利用者全員の個別支援計画を作成し、定期的に保護者と懇談し、利用者の現状と今後の方向性についての共有認識を深めることができました。

軽作業では、農耕や委託作業（ハンガー・金具等の組立て）を行い、分担しながら進めていきました。

レクリエーション活動では、ソーシャルディスタンスをとり、感染症予防対策を図りながら、年間計画に基づいて音楽療法、ボウリング、カラオケ等を実施しました。

利用者の会は、毎月実施し、行事の計画、昼食の要望等について話し合い、利用者からの意見を行事等に反映していくようにしました。

給食会議では、調理師にも参画いただき、好みのメニューや選択メニューについての意見交換をして、楽しく食事ができる場づくりに取り組みました。

また、毎日2回、バイタルチェック（検温・血圧測定等）を行い、月初めには、身体測定（体重測定等）を行なうことにより、利用者の健康状態の把握に努めるとともに、家庭への連絡・調整を図りました。

嘱託医による利用者の新型コロナウイルス感染症予防接種、インフルエンザ予防接種を行いました。特に、感染症予防対策として、外出時・食事前の手指の消毒、公用車の消毒を徹底強化しました。

(1) 障害支援区分別利用者数 (R5.4.1～R6.3.31)

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	699	696	771	696	650	699	718	669	678	547	497	637	7.957
(区分4)	130	129	146	130	120	132	138	131	130	106	85	108	1.485
(区分5)	405	404	446	408	381	409	422	392	405	324	311	400	4.707
(区分6)	164	163	179	158	149	158	158	146	143	117	101	129	1.765
月平均	34.9	34.8	35.0	34.8	34.2	34.9	34.1	33.4	33.9	28.7	27.6	30.3	33.1
開所日数	20日	20日	22日	20日	19日	20日	21日	20日	20日	19日	18日	21日	240日

(2) 利用者の年齢 (平均年齢：33歳)

令和6年3月31現在 (単位：人)

年齢	男子	女子	計
15～19歳	2	0	2
20～29歳	11	3	14
30～39歳	10	4	14
40～49歳	2	1	3
50～59歳	0	2	2
60歳以上	0	2	2
計	25	12	37

(3) 通所の方法 (令和6年3月31日現在)

(単位:人)

区 分	送迎車	電車・バス	自転車	徒歩 ※	自家用車	計
男子	17	0	0	4	4	25
女子	5	0	0	4	3	12
計	22	0	0	8	7	37

※グループホーム利用者も含む

(4) 障害支援区分 (令和6年3月31日現在)

(単位:人)

区 分	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
男子	0	0	1	19	5	25
女子	0	0	5	4	3	12
計	0	0	6	23	8	37

(5) 生活の支援

担当者による利用者に対する個別相談や日常生活支援を家庭との連携を持ちながら実施しました。グループ活動や利用者の会等の活動を通じて自主性や協調性を培い、各種の行事を通じて集団生活のルールなどを学び、社会適応能力を高めていくよう支援しました。

<余暇・レクリエーション活動>

陶 芸	関心のある利用者数名が、ソーシャルディスタンスをとり、楽しく陶芸づくりに取り組み、気分転換を図ることができました。製作した作品は、今年度、地域の作品展示コーナーには出品できませんでしたが、他施設の展示コーナーで展示・販売し、地域への啓発を図ることができました。
カラオケ	利用者が楽しみにしているカラオケは、新型コロナウイルス感染症の拡大により、今年度も中止としました。
環境整備	季節の良い時期には、ソーシャルディスタンスをとり、定期的に施設内の除草作業を行い、施設周辺をきれいにすることができました。
掲示物の作製・展示	利用者の活動状況の写真等を画用紙に貼り、施設内の掲示板に掲示し周知しました。 利用者は、掲示物を興味深く見て、楽しんでくれています。
エコバックの作成	エコバックに関心のある利用者が、積極的にエコバック作製に取り組むことができました。
音楽療法	毎月1回、音楽療法士による歌、ダンス等で、楽しく過ごすことができました。利用者は音楽療法の日を楽しみにしています。
誕生日会	毎月、利用者からの要望があったデザート等を食べ、誕生月の利用者をみんなで祝い、楽しいひと時を過ごすことができました。

① 利用者の会活動

毎月第4木曜日に行い、利用者の意見などを出す場として、また、様々な係を決めたり行事の計画や反省などを話し合う場として行うようにしました。なるべく、自主性を尊重し、利用者にも司会・進行をしてもらい開催しました。利用者からは、活発な意見が出てくるようになってきています。

② 実施行事

今年度は、クリスマス会、初詣、グループ外出等の恒例行事は、開催することができました。クリスマス会は、保護者会・企業の協賛により、菓子釣りゲームなどをして楽しむことができました。

また、施設内で、ソーシャルディスタンスをとり、トランポリンやフライングディスクをしたり、ぬり絵やエコバッグづくりをして、楽しいひとときを過ごしました。

(6) 作業内容

① パン販売（パンの製造・販売作業）

施設内のパン工房で数名の利用者が従事し、焼菓子・パンを製造しました。

製造した焼菓子・パンは、市内の関係施設に利用者と一緒に定期的に訪問・販売しました。

訪問・販売を継続する中で、顧客も徐々に増え、利用者にも接客態度も身につき作業意欲にも繋がってきています。

② 金具作業（金具の組み合わせ、ネジ分け、袋入れ、ホッチキス留め等の作業）

ひとり一人の作業能力に応じて、ソーシャルディスタンスをとり、単工程、全工程を各自できることに取り組むことができました。

準備から作業に至るまで、できる限り、自分ですることができるよう声かけ等の支援する中で、作業に対する意欲が培われてきています。

納品は、利用者も数名同行し、運搬等に携わってもらいました。

③ 洗濯用具組立て・梱包作業（洗濯用ピンチ・ハンガー等の組立て・梱包等の作業）

作業によっては限られた人しか取り組めないこともあるが、ピンチ類の時は組み合わせ、フック付けや台紙に挟み込む工程や完成品の数を取る等の多くの人が取り組むことができました。10連ハンガーの発注が多くなり、材料や完成品でかなりスペースが必要となり、足元も危険なため、整理と工程バランスを考え、利用者が怪我をしないよう配慮に努めました。

④ 梱包作業（白い小箱等の梱包作業）

利用者が取り組みやすい作業であるため、みんなで協力して取り組むことができました。

荷下ろし・積み込みは、利用者が数名同行し、運搬等の作業をすることができました。

⑤ リサイクル分別作業（ペットボトル、アルミ缶、古紙、段ボール等）・エコバッグづくり

保護者や職員、関係機関より、リサイクル物品の協力を得て、定期的に、数名の利用者が販売店の分別機で分別作業を行ったり、新聞紙を利用してエコバッグを作って、地域の商店・道の駅等に設置してもらい、地域の皆様方に活用されています。

リサイクル分別作業は、利用者の気分転換にも繋がり、リサイクルポイントで菓子等に替え利用者のおやつとして使用させていただき、作業の成果にも繋がってきています。

(7) 健康管理及び保健衛生

毎月1日に血圧・体重測定を実施しました。看護師・生活支援員によるバイタルチェックを毎日行い、健康管理に努めました。また、昼食後には自発的に歯磨きをするように促し、これを毎日の習慣になるよう支援しました。

毎日のウォーキング後や作業終了時は手洗い・うがいをし、風邪等の予防に努めました。

また、利用者の定期健康診断は、マスク着用のうえ、ソーシャルディスタンスをとり実施しました。

嘱託医は、年 4 回来所し利用者の様子を見てもらい、利用者の健康チェックを行いました。

(8) 地域社会・関係機関との連携

① 地域交流イベント等への参加

地域で行われる交流イベント（祭り、作品展等）は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、すべて中止となりましたが、自治会、関係機関と連携しながら、今後の対応を検討していきます。

② 実習生の受入れ

社会福祉援助技術現場実習：2名（延べ10日間）

保育士現場実習：1名（延べ10日間）

③ 各特別支援学校高等部生徒の実習受入れ

特別支援学校高等部生徒：1名（延べ20日間）

(9) 各種会議の開催

施設内会議を下記のとおり定期的に行いました。

会 議	実施（曜）日	会 議	実施（曜）日
職員打ち合わせ会	毎日／朝・夕	給食会議	毎月/1回
支援会議	第1木曜日 17:30～	職員会議	第4木曜日 17:30～
個別支援会議	第3木曜日 17:30～	利用者の会	毎月/1回

(10) 防災・避難訓練の実施

今年度は、2回避難訓練を実施しました。訓練を重ねてきたこともあり、声掛けでスムーズに避難することができるようになってきました。

することができ、屋外に迅速に避難することができるようになってきました。

・令和5年7月19日（水） 13:05～13:15 避難訓練（火災を想定）

・令和6年3月21日（水） 13:30～13:20 避難訓練（火災を想定）

(11) 職員研修

三重県社会福祉協議会が主催する各種研修会や三重県知的障害者福祉協会、三重県社会福祉法人経営者協議会主催の研修会は、積極的に受講し、職員間で共有認識するようになりました。

また、職場内研修を開催したり、相談支援従事者研修、強度障がい支援者養成研修を受講して、職員の資質向上を図りました。

実施日	研 修 会 名	場 所	参加者
(R5) 6/8～6/9	強度行動障害者支援者養成研修	三重県総合文化センター	職員 1名
5/9	福祉施設職員新任研修	三重県社会福会館	職員 1名
6/2	障害福祉サービス事業所職員等 基礎研修	オンライン研修	職員 1名
7/19～7/20	三重県相談支援従事者初任研修	勤労福祉会館	職員 1名

7/31	相談支援従事者初任者研修	津市役所本庁	職員 1名
8/9	食品衛生責任者再講習	三重県津庁舎	職員 1名
8/10～8/17	相談支援従事者初任者研修 (サービス管理責任者コース)	オンライン研修	職員 2名
8/24	三重県相談支援従事者初任研修	勤労福祉会館	職員 1名
8/30～8/31	強度行動障害者支援者養成研修	三重県総合文化センター	職員 1名
9/7	相談支援従事者初任研修	津市役所本庁	職員 1名
9/27～9/28	三重県相談支援従事者初任研修	勤労福祉会館	職員 1名
10/6	相談支援従事者現任研修	三重県総合文化センター	職員 1名
11/17	サービス管理責任者基礎研修	シンフォニアテクノロジー 響ホール伊勢	職員 1名
11/28	サービス管理責任者基礎研修	三重県社会福祉会館	職員 2名
12/15	相談支援従事者現任研修	三重県総合文化センター	職員 1名
(R6) 1/12	令和5年度津市自発的活動支援事業	三重県総合文化センターフレンテみ え・オンライン研修	職員 2名
1/15	令和5年度都道府県経営協セミナー	三重県社会福祉会館	職員 1名
1/23	相談支援従事者現任研修(実習)	津中央公民館	職員 1名
2/5	令和5年度三知協障害者虐待防止等研 修会	三重県社会福祉会館	職員 1名
2/29	相談支援従事者現任研修	三重県総合文化センター	職員 1名

(12) 行事等の開催

ほとんどの行事は、感染症拡大に伴い中止となりましたが、クリスマス会、大掃除、初詣等の行事は開催しました。

実施日	行事名	場所	参加者
(R5) 6/7	キッチンカーによる販売	こころの結	利用者全員
12/20	クリスマス会	こころの結	利用者全員
12/27	大掃除	こころの結	利用者全員
(R6) 1/9	グループ外出(初詣)	結城神社	利用者5名
1/10	グループ外出(初詣)	高田本山	利用者5名
1/11	グループ外出(初詣)	高田本山	利用者4名
1/12	グループ外出(初詣)	高田本山	利用者4名
1/15	グループ外出(初詣)	高田本山	利用者8名
1/16	グループ外出(初詣)	高田本山	利用者5名
2/14	キッチンカーによる販売	こころの結	利用者全員

3 共同生活援助事業所こころの結

(1) 概況

休日は毎週土曜日にヘルパー支援を受けて外出する人、また自分で公園まで散歩したり、スーパーへ買い物に行ったり、部屋でゆっくりと音楽を聴いたりテレビを見て休日を過ごしている人、毎週自宅に帰る人等休日の過ごし方は多種多様でした。

(2) 利用者の状況

① 障害支援区分（令和6年3月31日現在） (単位:人)

区分	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
男子	—	—	—	3	1	4
女子	—	—	1	1	1	3
計	—	—	1	4	2	7

① 利用者の年齢（平均年齢：42.7歳） (令和6年3月31日現在) (単位:人)

年齢	男子	女子	計
20～29歳	2	—	2
30～39歳	2	—	2
40～49歳	—	—	—
50～59歳	—	1	1
60～69歳	—	2	2
計	4	3	7

② 障害支援区分別利用者数（令和6年3月31日現在） (単位:人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	177	177	179	151	162	175	165	166	163	153	136	170	1,974
(区分4)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
(区分5)	81	84	84	73	70	82	85	94	89	86	75	100	1,003
(区分6)	66	62	65	47	61	63	49	42	43	36	32	39	605

4 日中一時支援事業

令和5年度も引き続き、津市、鈴鹿市、亀山市から委託を受け、日中一時支援事業を実施しました。利用者の状況や置かれている環境等の状況に応じて、利用者の立場に立った適切な支援を行ないました。

今年度も、新型コロナウイルス感染症防止対策を図りながら、積極的に受入れ対応しました。

(令和5年度 利用状況)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用日数	—	—	—	1	6	—	—	—	1	1	—	2	11日
利用者数	—	—	—	1	3	—	—	—	1	1	—	2	8名

5 特定相談支援事業所/障害児相談支援事業所こころの結

(1) 概況

利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、保健、医療、福祉、就労支援、教育等のサービスが、多様な事業者から、総合的かつ効率的に提供されるよう配慮して指定計画支援サービス等を行いました。

ソーシャルディスタンスをとり、電話相談、巡回相談（訪問）、外来相談も積極的に行い、利用者の立場に立った支援をしました。

(2) 契約者の状況

<障がい児>	契約者数
幼稚園・保育園	19名
特別支援学級（小・中学校）	26名
特別支援学校	19名
在宅	2名
入院	0名
合計	66名

<障がい者>	契約者数
入所（入院も含む）	5名
生活介護	49名
就労移行支援事業	1名
就労継続支援 A 型	3名
就労継続支援 B 型	8名
自立訓練	1名
共同生活援助（日中支援型）	1名
在宅	3名
合計	71名

(3) 計画相談支援

- ① サービス利用支援（計画作成） 157件
- ② 継続サービス利用支援（モニタリング） 110件

(4) 利用者の状況

137名の利用者さんの支援を行いました。令和5年度も感染予防対策に努めながら、訪問・面談・会議等を行いました。更新・モニタリング時の家族や事業所への様子伺いは、電話で聞いたり訪問しました。事業所によっては、書面にて報告してくるところがありました。

また、児童の相談は、今年度も多く、サービスを利用する前の面談を丁寧に行いながら、家族に寄り添えるように心掛けました。

令和5年度の新規利用者は、障がい児がほとんどでした。（12名）

利用者の状況	利用者数
他県へ引越した人	0名
介護保険へ移行した人	0名
他の事業所に計画相談を移行した人	2名
サービス終了の人	3名
合計	5名